

越前市の魅力を全国にPR 越前市ふるさと大使

ふるさと大使の皆さんから、その活動やふるさとへの思いを込めたメッセージをいただいています。
第2回は「飯田洋輔」さん「飯田達郎」さん兄弟です。

ふるさと大使 no.02



いいた ようすけ
飯田 洋輔 さん

「劇団四季」俳優。『美女と野獣』ピースト役、『壁抜け男』デュティユル役など。『オペラ座の怪人』、『キャッツ』にも出演。

— 越前市との関わりや思い出は？

私は、生まれてから高校3年生までの18年間、越前市で過ごしました。今でも年に数回帰省していますが、友人やご近所の皆様が、「よく帰ってきたね」と声をかけてくださるのがとてもありがたいです。

— 越前市の魅力はどんなところですか？

春夏秋冬、様々な顔で出迎えてくれるところです。中でも、夏、日野川で行われる花火大会や、秋に開催される菊人形へは小さい頃から行っていましたので、今でもよく覚えています。都会では見ることのできない、数々の自然が魅力だと思います。

— 市民の皆さんへのメッセージ

故郷を離れ10年経ちますが、越前市がどれだけ良い場所だったかと思います。自然が豊かで、食べ物もおいしい越前市で、生まれ育ったことを嬉しく思います。私も微力ながら、越前市のふるさと大使として、この街をPRしていきます。最後に、こんなすてきな街、越前市を守ってくださっている市民の皆さんに感謝致します。



『壁抜け男』デュティユル
撮影：荒井健

— 越前市との関わりや思い出は？

生まれも育ちも越前市(旧武生市)です。幼い頃から比べると少し街の姿は変わったけれど、今も心の中にたくさんの思い出があって、いつも故郷が恋しくなります。

— 越前市の魅力はどんなところですか？

食べ物が本当においしく、空が広く、空気が良く、水が美しい♪そんな自然にあふれた越前市が大好きです。特に、旧武生地区には、蔵の辻や石畳など、歴史や風情を感じさせる場所が多くあり、歩くだけで歴史の勉強になるすてきなところですよ。

— 市民の皆さんへのメッセージ

上京して5年が経ち、改めて越前市での生活を思い出すと、とても人が温かく、そして自然が多く、食や文化に溢れた故郷だなどと思います。先日、たまの休みで帰郷し、菊人形のOSKを鑑賞させて頂きました。僕たち兄弟が役者を目指すきっかけとなった舞台、なつかしさもあり、良い刺激になりました。OSKも、菊人形も、どうか末永く守り続けてください。そして、これからも明るく元気で、まじめで勤勉な皆様を、遠くからですが応援しています。



『オペラ座の怪人』ラウル 撮影：堀勝志古

ふるさと大使 no.03



いいた たつろう
飯田 達郎 さん

「劇団四季」俳優。『オペラ座の怪人』ラウル役、『サウンド・オブ・ミュージック』ロルフ役などを演じている。